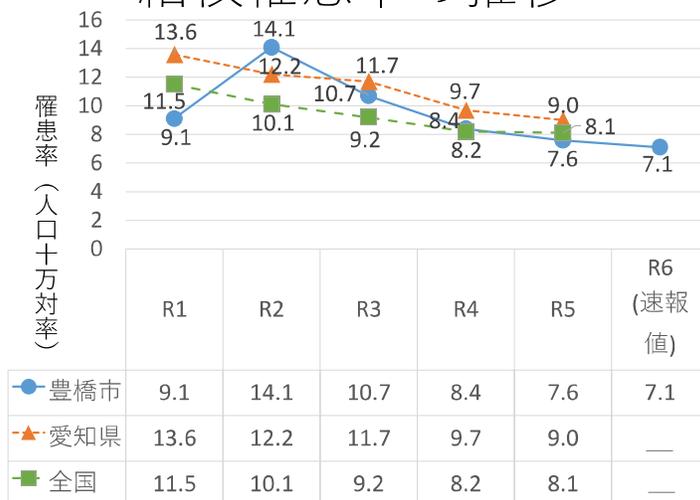
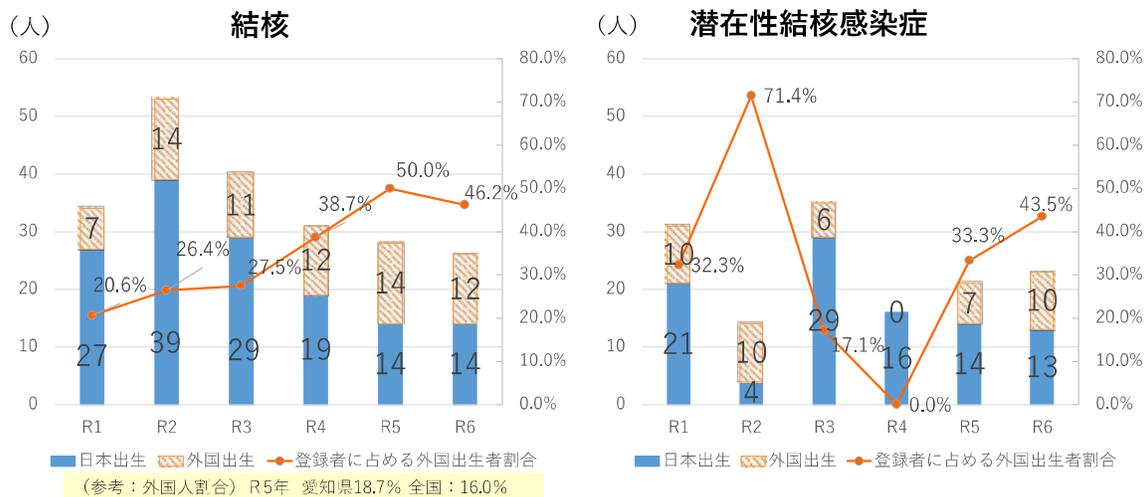


結核罹患率の推移



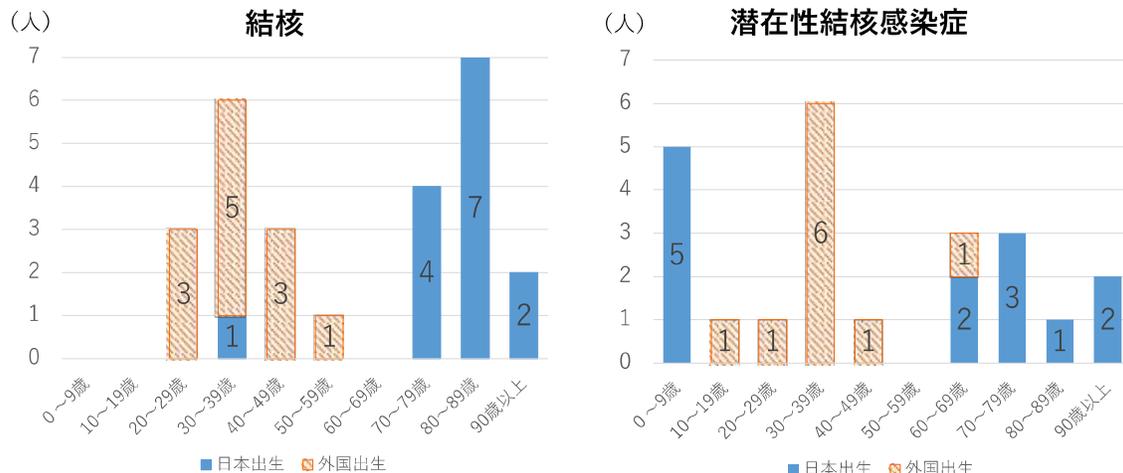
結核の罹患率（人口10万人当たりの割合）の推移です。
 全国や愛知県と同様、本市においても、結核患者は減少傾向にあります。本市では令和4年にWHOが定める「低まん延国」の水準10.0を切り、令和6年は速報値7.1となりました。

新登録患者数の推移と外国出生者の割合（豊橋市）

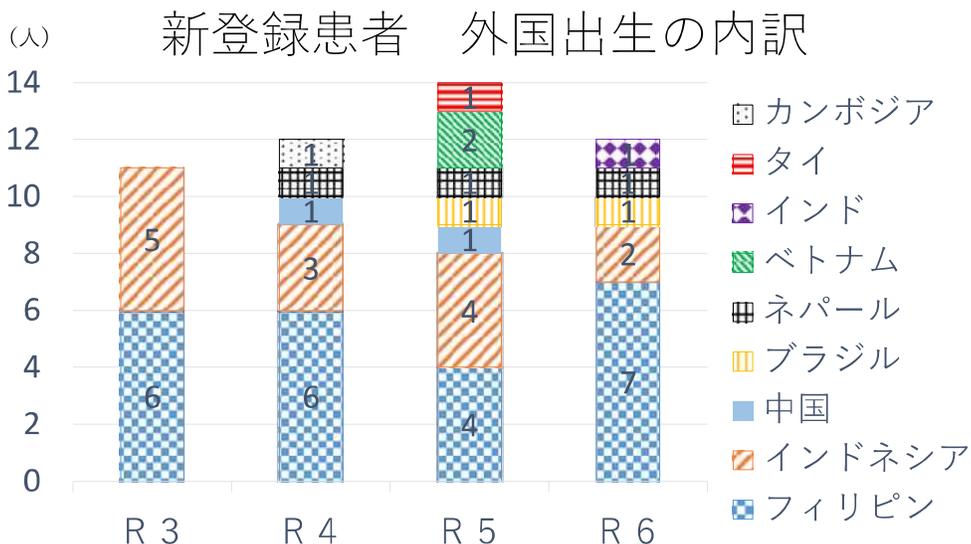


結核患者数は減少傾向です。新登録患者数に占める外国出生者の割合は県や国と比較しても高く、約50%となっています。

年齢階級・出生別の新登録患者数（豊橋市）（令和6年）



令和6年の新登録結核患者は、日本出生は30歳代の一人を除き高齢者となっており、外国出生は20～50歳代の若年層でした。本市も全国と同様に、高齢者と外国出生者の結核が課題です。潜在性結核感染症は、日本出生者のうち、0～9歳の5人は、外国籍の子であり接触者でした。



新登録患者の外国出生の内訳です。令和3年はフィリピン、インドネシアのみでしたが、令和4年からはその他の国の方の登録もあり、令和6年は、フィリピン7人、インドネシアが2人、ブラジル、ネパール、インドが各1人でした。ほとんどは結核高蔓延国の出生の方でした。

その他感染症

【全数把握対象疾患の発生状況】 ※市内病院からの発生届出数

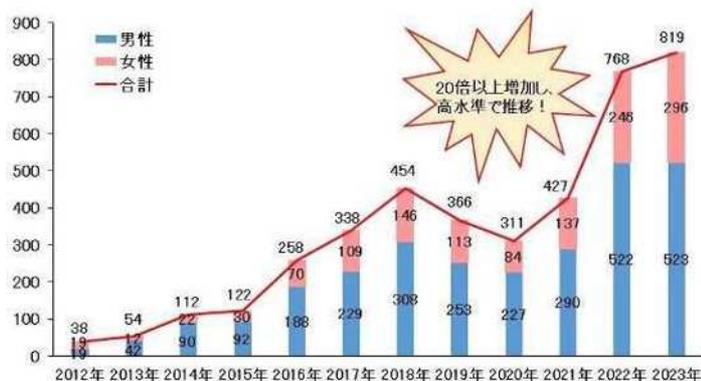
| 分類 | 感染症名 | R3 年 | R4 年 | R5 年 | R6 年 |
|-----|--------------------|------|------|------|------|
| 3 類 | 腸管出血性大腸菌感染症 | 27 | 10 | 3 | 8 |
| | パラチフス | | 1 | 0 | 0 |
| 4 類 | つつが虫病 | 2 | 2 | 5 | 1 |
| | 日本紅斑熱 | | 1 | 3 | 1 |
| | レジオネラ症 | 4 | 8 | 3 | 6 |
| | デング熱 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| | E 型肝炎 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| | マラリア | 1 | 0 | 0 | 0 |
| | 狂犬病 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 5 類 | 梅毒 | 28 | 24 | 30 | 53 |
| | 侵襲性肺炎球菌感染症 | 7 | 9 | 9 | 10 |
| | 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 | 6 | 5 | 4 | 11 |
| | 侵襲性インフルエンザ菌感染症 | 0 | 1 | 3 | 5 |
| | カルパペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 | 2 | 2 | 3 | 1 |
| | 播種性クリプトコックス症 | 2 | 1 | 2 | 0 |
| | 破傷風 | 1 | 0 | 2 | 1 |
| | クロイツフェルト・ヤコブ病 | 0 | 0 | 2 | 0 |
| | アメーバ赤痢 | 2 | 0 | 2 | 0 |
| | 後天性免疫不全症候群 | 1 | 2 | 1 | 1 |
| | 水痘（入院例に限る） | 2 | 1 | 0 | 4 |
| | 百日咳 | 0 | 0 | 0 | 13 |
| | ウイルス性肝炎 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 麻しん（※臨床診断例） | 1 ※ | 0 | 0 | 0 |

○令和 6 年は百日咳の報告が増えている。

○梅毒について

【愛知県の梅毒感染者報告件数】

愛知県の梅毒感染者報告件数



○全国的に梅毒が流行しており、愛知県では 2023 年 819 人で過去最多となった。愛知県では 40 代男性、20 代女性の報告数が多い。

【症状】カタル期(2~4日) : 発熱、咳、鼻水、眼脂、結膜充血、コプリック斑
 発疹期(3~4日) : 顔面頸部から体幹四肢に発疹が広がる。癒合傾向あり。
 回復期 : 色素沈着がしばらく残る。僅かの糠状の落屑がある。

★ 周囲の流行状況・渡航歴・予防接種履歴も確認し、麻疹(疑い)を判断

麻疹(疑い)検査フロー(2025)

★ 金(午後)・土日祝日における連絡体制・検体回収等について

- ・土日祝日にかかわらず実施が原則【フロー(医-③)・(医-⑥)以外]
- ・採取検体は4℃保管し豊橋市保健所と愛知県との調整ができ次第、回収・検体搬入する。

医療機関

(医-①) 上記 [] の症状及び情報に基づき臨床診断

要件：麻疹に特徴的な発疹・発熱・カタル症状の3つ全てを満たすもの

(医-③) IgM抗体検査を
 医師会検査センター
 (45-2714) など検査
 機関に依頼

(医-④) PCR検査用検体採取
 ・咽頭ぬぐい液
 ・尿(滅菌容器に10~20ml程度)
 ・EDTA加血液(2ml)

(医-⑤) 書類(※)の記入
 ・発生届、麻疹患者調査報告書、検査票

(医-②) 保健所(39-9104)に連絡

(保-①) PCR検査用検体容器
 (咽頭ぬぐい液) 配付

(保-②) 検体・書類受け取り
 (保健所が回収)

(医-⑥) 結果受領

(医-⑦) 保健所(39-9104)に結果を共有

(保-⑤) 結果通知

(保-③) 検体搬入

(保-④) 結果受領

(陽性の場合)
 (保-⑥) 情報提供

検査機関

愛知県衛生研究所

医師会

※ (医-⑤) の提出書類の一部(発生届・麻疹患者調査報告書)は愛知県衛生研究所Webサイトでダウンロード可能。
 必要に応じ、電磁的方法、FAX等により保健所から配付する。